

ものづくり技術応援事業のご紹介

～同じ釜の飯を食べる伴走型支援～

京都府中小企業技術センターと京都府織物・機械金属振興センターでは、京都のものづくり企業の「成長の芽」を育成するため、新分野進出や新たな需要開拓等に向けて取り組む中小企業グループなどに対して、技術職員による技術サポートと資金支援(補助率1/2以内(上限100万円以内))を一体で行う事業に取り組んでいます。

平成27年度は、中小企業技術センター、織物・機械金属振興センターそれぞれで支援を行いました。その内容と平成27年度の事業について紹介します。

1. 平成27年度 事例紹介(中小企業技術センター)

企業名：協和精工株式会社(京都府京都市伏見区)

事業名：雑貨ブランド『teyney』の立ち上げ～初めての自社製品の開発～

連携職員：企画連携課 古郷主任研究員

事業概要：これまで受注生産メインでフライスや旋盤など金属の切削加工をおこなっていた同社が、初めての自社製品の開発に取り組みました。そのコンセプトは、あえて手間をかけること、丁寧に対応することで、人と人との関係をもっと豊かにできるようなモノを届けたいというもので、「Teyney」という日用品のブランドを立ち上げ、オランダのホテルと京都の百貨店での展示会に出展しました。

今後の展開：事業の新たな柱となるように、継続して商品の開発、販路の開拓に取り組んでいかれる予定です。

企業の担当者から一言

この事業では技術センターの担当職員さんがアドバイザーという立場を越え、当社の研究開発スタッフの一員として参画くださったことで、自社商品の開発、そして販売という未知の分野への進出もスムーズに進めることができました。また助成金をきっかけに、長年思い描いていたことへ思い切った投資をすることができ、期待以上の成果を得ることができました。(協和精工株式会社 山下正起 専務取締役)



展示会に向けて打合せ



展示会の様子

2. その他の支援事業(中小企業技術センター分)

No	事業名	企業名	連携職員
1	ウェアラブルピッキングシステムにおけるRFID性能改善のための試作開発	株式会社ゴビ	応用技術課 小山主任
2	伸縮性導電性フィルム及び高強度導電性シートの開発、製品化	プラスコート株式会社	応用技術課 安達主任研究員
3	3Dデジタルプロセスによる木型代替技術の構築	有限会社和銅寛	基盤技術課 宮内副主査
4	非凍結真空乾燥による旨味性・保存性に優れた京野菜食品の試作開発	食健康研究所株式会社	応用技術課 植村技師
5	水モータの試作開発	株式会社リベックス	基盤技術課 服部主任研究員
6	親水コーティング剤の開発・改良及び他用途への展開	株式会社宮崎化学	応用技術課 中村主任研究員
7	膜形成/微細加工技術による多段形成・3次元加工技術開発	ケイネックス株式会社	基盤技術課 渡部技師

3. 平成28年度事業について

平成28年度も事業実施を予定しています。当センターの技術職員と一緒に技術開発をしませんか? まずは一度ご相談ください。

事業概要

- 支援内容 ①担当の職員がつき技術開発を一体となってサポートします。
②上限100万円(補助率1/2)の資金支援が受けられます。
③企業連携技術開発支援室を実験などにお使いいただけます。

対象者 京都府内に本拠を置く中小企業で、職員と一緒に技術開発などを行える企業グループ等。

お問い合わせ 詳しくは、すでにお付き合いいただいている当センターの職員に直接ご相談いただくか、もしくは企画連携課までお問い合わせください。

お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@mtc.pref.kyoto.lg.jp